

10月は  
「西脇市こどもの笑顔をはぐくむ条例」  
推進強調月間です



保護者や学校園などの関係者だけでなく、地域社会全体で子どもや子育て家庭を支援することで、安心して子どもを育て、子どもが夢を持って笑顔で健やかに成長することができるまちづくりを目指し、西脇市は令和2年4月に「西脇市こどもの笑顔をはぐくむ条例」を施行しました。条例では、地域社会が一体となって子どもや子育て家庭を支援するため、それぞれが果たす役割を決めました。

条例には10の基本的な施策を明記しており、「はぴいく」などの「切れ目のない子育て支援」はその施策のひとつです。また、市では条例の内容を広く知ってもらうため、動画を制作。動画は条例本文とともに、市ホームページで公開しています。

この推進強調月間に、西脇市の子どもたちが笑顔で健やかに成長できるよう、皆さんも一緒に考えましょう。

啓発動画はこちら



講演会・会議は中止します

条例制定を記念し、今年度は「子育て講演会」や「こども会議」などを予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止などの観点から、いずれも中止します。

1歳ごろまでに計6回

面談で不安・悩みを解消

子育てコンシェルジュや保健師が、妊娠中からお子さんが1歳になるころまでに、少なくとも保護者と6回面談。妊娠・子育てを支援します。また、乳児期から読書習慣を定着させるため、西脇市図書館が絵本を贈る「ブックスタート事業」も行っています。

計 = ライフプラン作成 贈 = プレゼント贈呈

『はぴいく』だけでなく、みらいえにいるコンシェルジュにも何でも相談しています。

竹内千佳さん  
彩葉ちゃん・葵葉ちゃん



- 1 母子健康手帳交付時 計  
妊娠期の過ごし方のアドバイスや、受けられる支援サービスをお知らせ。まずは、出産までのライフプランを一緒に考えましょう。
- 2 出生届出時 計 贈  
産後の子育てを一緒に考えましょう。また、お祝いの絵本を贈呈。お子さんに絵本を読み聞かせ、親子で豊かな時間を過ごしましょう。
- 3 新生児訪問（こんにちは赤ちゃん訪問）  
保健師等が家庭を訪問し、お子さんの体重測定を行うほか、子育て等の相談に応じます。
- 4 3か月児健診  
内科健診でお子さんの成長・発達を確認し、子育てや離乳食の始め方を相談しましょう。
- 5 10か月児乳児相談 贈  
お子さんの成長などを相談しましょう。2冊目の絵本を贈呈します。
- 6 1歳の誕生日ごろ 計 贈  
小学校入学前までの子育てを一緒に考えましょう。播州織の絵本袋を贈呈します。



子どもを産み育てやすいまちを目指して

切れ目のない  
子育て支援

子育て応援ステーション  
『はぴいく』

核家族化や地域の人間関係の希薄化などが進み、子育てを誰にも相談できない保護者が増えています。

西脇市は妊娠・出産・子育てに関する相談を総合的に受け付ける子育て応援ステーション『はぴいく』を健康づくりセンター内に開設・運営。子育てコンシェルジュや保健師が全ての妊産婦と子育て家庭に寄り添い、一緒に妊娠から子育てまでを考えます。

◆問合せ

こども福祉課（市役所内線223）  
健康課（市役所内線360）

ライフプランづくりを一緒に

従来の3か月児健診や10か月児乳児相談などの母子保健事業に加え、『はぴいく』では「子育て応援ライフプラン事業」を実施。子育てコンシェルジュや保健師とともに、子どもの成長段階に沿った家庭のライフプランを計3回作成します。妊娠中からお母さんの悩みや不安を受け止め、一人一人に合ったライフプランを提案することで、子育ての孤立感や負担感の軽減につながります。また、日常生活の悩み等も合わせて相談に応じ、不安や悩みを和らげます。

適切なタイミングで適切な支援

一人一人に応じた公的支援サービスを適切な時期に紹介します。近年は共働き世帯が増加しており、早期から保育施設を利用しながら子育てを希望する保護者が増えていきます。子育てコンシェルジュは各保育施設の情報を伝えながら、入所手続きも案内します。  
出産・子育てセミナーで不安解消  
市では今年度から妊娠届出者対象に、出産・子育てに楽しく向き合える方法を助産師と一緒に考えるセミナーを



助産師の話がよく分かる!

2人目の妊娠だけど、初めて知ることもたくさん!

実施しています。セミナーでは地域の子育てボランティアなども紹介。保護者が地域とのつながりを作ることで、子育てしやすい環境づくりを目指します。次回は12月に開催予定です。